STOP

# 連休期間中の家畜防疫対策の徹底について 🛒 🥋 😲

近年、訪日外国人の増加により、口蹄疫やアフリカ豚熱の国内への 侵入リスクが非常に高くなっています。また、連休期間中は、国内外 の人の往来が活発になるため、農場への病原体侵入防止対策を徹底し て下さい。

#### ◆□蹄疫◆

韓国の牛飼養農場で、本年3月に1年10か月ぶりとなる発生が確認され、4月 以降も豚飼養農場で発生が続いています。

# ◆アフリカ豚熱◆

韓国で継続的に発生が確認されています。特に日本との往来の多い韓国の釜山広域市において、一昨年12月以降、野生いのししにおいて感染が続発するなど、国内への侵入リスクが非常に高まっています。

#### ◆高病原性鳥インフルエンザ◆

本年2月1日の発生事例以降、家きん飼養農場での発生はありませんが、野鳥での感染は確認されています。渡り鳥の北帰行は続いていますので、引き続き警戒を強める必要があります。 ※家きん:14道県51事例発生

#### ◆豚 熱◆

国内の野生いのししで広く感染が確認されており、今月、新たに宮崎県で感染事例が確認されています。また豚飼養農場では、3月に千葉県で初めての発生がありました。

# ▷海外渡航の自粛

• アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航自粛

# ▷農場外国人従業員への病原体持ち込み防止指導の徹底

・肉製品や農場で使用する作業服、器具等が海外からの携行品、国際郵便物等によって持ち込まないよう指導すること

# ▶衛生管理区域及び畜舎内への病原体侵入防止の徹底

- ・必要のない人を立ち入らせず、不要な物を持ち込まないよう、看板等の掲示
- 野生動物の誘引防止及び侵入対策の徹底
- ・衛生管理区域や畜舎へ立ち入る場合は、専用の手袋 や靴の着用、手指・物品の消毒等を実施

## ▶毎日の健康観察、早期発見及び早期通報の徹底

・家畜の異状(特定症状)を認めたら、速やかに当所へ連絡



TEL 0773-25-1860 (休日・夜間は転送されます) FAX 0773-25-1861